

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Firstみるく			
○保護者評価実施期間	R7年 1月 18日 ～ R7年 2月 28日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数)	24
○従業者評価実施期間	R7 年 1月 18 日 ～ R7 年 1月 25日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 3月 15日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ほとんど、特別な用具がいらないうわべうたや戸外活動を通して楽しく遊びながら、心身の発達を促し、人との関わり方、社会性を学ぶ機会を提供できること	・一人ひとりの特性を生かした支援ができるよう、レッスン内容や一緒に関わるメンバーの配置を考慮し、それぞれが安心して自己発揮できるようにしている。 ・うわべうたあそびだけではなく、卵採りや泥遊び体験、貝殻拾い、ボルダリングなどいろいろな体験を通して、多面からアプローチできるようにしている。	・特別プログラムは、できるだけ多くの児童が参加できるように、実施回数や実施日の調整を行うこと
2	保育士に加えて、音楽、美術においても専門の職員を配置していること	各スタッフが、療育的視点も持ちながら、専門的な支援を行い、児童の可能性を広げられるようにしている。	身体へのアプローチをしっかりと行い、芸術的表現が無理なくできるようにすること
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用児以外の子どもたちと関わる機会が少ない	短時間のレッスンが、組み込まれているので、児童館や放課後クラブなどの交流が難しい	・外部の催しものや行事に参加できそうなものは、特別プログラムとして設定する
2			
3			